

## ～パリのメトロ～ スリ集団とマナーについて

---



フランスに短期滞在してからというもの、私のライフスタイルは大きく変わりました。

こちらへ到着した当初、見るものすべてが驚きと発見の連続のパリ滞在でしたが、最近は少し慣れてきました。とは言えしかし、いまだにどうしても慣れないというか好きになれないのが、パリのメトロです。

### 日本より犯罪が多いフランスのメトロ

---



メトロのお陰(?)で、私はフランスに来て初めて「自分の身は自分で守る」ということを知りました。

一例を挙げるなら、スリや置き引きが日本では考えられないほど多く、電車の中でもホームでも、バッグは必ず前で抱えるように持たなければいけません。これは日本人だからというわけではなく、フランス人でもターゲットにされるので、みんな自分のバッグを前に抱えています。

また電車に座るときは、入り口付近は絶対に避けます。その理由はドアが開いた瞬間に、スリがバッグを奪いとって走って逃げるからです。

このように多種多様なスリのいるパリですが、中でも一番怖いのが、移民の子供によるスリ集団。フランスでは10歳以下の子供がスリを犯しても刑が軽い(警察に捕まっても注意だけで終わらしい)ので、親が子供にスリをさせます。子供とはいえプロ集団なので、油断は禁物。

幸いにして私はまだ被害にあったことがありませんが、友人は何人か危険な目にあっています。だから電車に乗るときはいつも緊張していなければいけないし、自宅に到着する頃にはひどく疲

れきってしまいます。

その一方、ちょっと意外だったのが、満員電車の時に日本のように無理やり電車に乗らないことです。日本のラッシュ地獄を知っている私はびっくりしました。ホームで電車を待っている人は、ホームに到着した電車が混んでいたら乗車しないで、次の電車が来るまで見送ります。しかも日本の満員電車の半分くらいの乗車率で、あきらめてしまうのです。最初に日本にいた時の感覚で、前にいる人を少し押して乗ろうとしたら、すごい形相で睨まれてしまいました。まだまだ乗れるスペースがあるのにもったいないなと感じながら、次の電車に乗りました。

そんなある日友人のブルノエに、

「TVで見たけど、日本の電車はすごいね。ホームで人を無理やり押し込むスタッフがいるんだよね」

と言われた時、そこにいたフランス人**みんなが大爆笑**。そうすると、同じく友人バレリが「そうそう、私も見たわ」と笑うのです。

「そんな普通のことよ、それよりフランス人は何で無理やり電車に乗らないの？」と反論。

するとブルノエが、

「僕らは  
魚じゃない。人間  
だから、狭い箱の中に無理やり詰め  
込まれるなんて嫌だね。人権侵害だよ。それに次の電車を待てばいいことじゃないか」

そう言われると、何も言い返すことが出来ません。釈然としないままにいたその時、ふとフランスの渋滞を思い出しました。混んでいても車間距離を無理やり詰めたり、合流してくるクルマにちゃんと道を譲っている姿を・・・

## あとがき

---

彼らはスピードが大好きだけど、いつでも心の余裕をたっぷり持っている国民性。そして相手を思いやる気持ちを忘れないのですね。  
せっかちな私の性格も、この国を知って変わりつつあるようです。

執筆 Miki

オンラインフランス語学校

# ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

